

2025年2月19日

各位

会社名 株式会社バンダイナムコホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 川口勝  
(コード番号 7832 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 浅古有寿  
(TEL : 03-6634-8800)

## 「2025年3月期の当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要」について

当社は、取締役会の実効性を高め企業価値を向上させることを目的として、2016年3月期より定期的  
に取締役会の実効性に関する評価を行い、その結果の概要を公表することとしております。この度2025  
年3月期の取締役会の実効性に関する評価を行いましたので、その結果の概要を公表いたします。

### 1. 評価の方法・プロセス

2025年3月期の取締役会の実効性評価についての質問票は、外部環境やステークホルダーの視点の変  
化なども踏まえ、ステークホルダーとのエンゲージメントに関する設問を追加するなど、より客観性  
をもって取締役会の期待役割・責務を果たしているかを評価できる内容に変更しました。

- ① 当社取締役会（2024年10月）において独立役員会の議長より取締役会実効性評価の目的や内容を説  
明の上、全36問（※）の質問票を、全取締役14名に対して配布し回答を得ました。
- ② 各取締役の回答内容を第三者専門機関により集計し、その結果をもとに、独立社外取締役5名で構  
成される会議体「独立役員会」（2024年11月）において、結果に基づく分析や検証を行いました。
- ③ 当社取締役会（2024年12月）において、独立役員会の議長より、現状の評価結果および課題の共有  
を実施し、取締役会への提言を行いました。また、これまで社内取締役のみで検討をしていた独立  
役員会からの提言に対するアクションプランを、今後は全取締役で議論を進めていくことを取締役  
会において確認しました。
- ④ 独立役員会からの提言を踏まえ、2025年2月開催のVision Meeting※において、当社の企業価値向上  
をテーマに、各取締役の多様な視点を共有し議論を行います。本議論を通して全取締役間での中長  
期的課題の共通認識形成につなげ、以降も継続的に活発な議論を行う予定です。

### 2. 2025年3月期取締役会の実効性に関する評価結果の概要

#### <評価と課題>

2025年3月期の当社取締役会は、ボードカルチャーや議長の役割について高く評価されるなど取締役  
会の機能を支える基盤や取締役の実効性は概ね十分であるとの認識が得られた一方で、資本コストを意  
識した経営やリスクマネジメントなど長期的な経営方針において取り組むべき課題があるとの見解が特  
に独立社外取締役から得られました。

## <提言>

「2030年度のありたい姿」に向けた中長期的な課題（変革すべき事業モデルや見直すべき習慣 など）について、全取締役間で共通認識を形成する。

- ・「2030年度のありたい姿」に向けて克服すべき中長期的な課題について、全取締役が各々の視点をもって一緒に整理を行っていく。
- ・上記の課題整理を行ったのち、取締役会の実効性向上に向けて変革を進めるためのアクションやKPIのあり方について全取締役で議論を実施し、今後の取締役会においては、長期的に目指す方向性やそこに紐づく次期中期計画の実現に向けた戦略との関連（位置づけやギャップ）を常に意識した議案の審議が行われることで、中長期視点を包含した経営の意思決定の強化に繋げていくことを目指す。

## <提言への対応>

「2030年度のありたい姿」に向けた中長期的な課題（変革すべき事業モデルや見直すべき習慣 など）について、全取締役間で共通認識を形成するため、取締役会とは別に、グループとしての中長期的な強化テーマについて議論を行うVision Meetingの場を活用し、全取締役で議論を行います。第1回テーマは、当社グループの企業価値向上に向けて取り組むべきこととしました。

この議論は1回で終わるのではなく、議論であがった課題や新たに検討すべきテーマをもとに、トップミーティングを含む様々な場において各取締役の多様な視点によって継続的に活発な議論を行います。全取締役による中長期的な視点での議論を継続的に行うことで課題の共通認識を深め、取締役会における議案審議の高度化をはかります。

### ※取締役会質問票の質問項目（大項目）

- ・取締役会の機能  
長期経営方針の監督（5問） 法令順守とリスクマネジメント（3問）  
CEO・経営幹部の監督（4問） ステークホルダーエンゲージメント（1問）
- ・機能を支える基盤  
取締役会の構成（3問） 取締役会の運営（3問） ボードカルチャー（2問）
- ・取締役の実効性  
議長の役割（3問） 取締役個人のパフォーマンス（6問）
- ・自由記述設問  
事業会社の執行の監督 海外における事業執行の監督 I P 軸戦略 人材戦略 他の取締役の行動  
発揮 取締役会評価のあり方

### ※Vision Meetingについて

グループとしての中長期的な強化テーマについて議論を行う全取締役が参加するトップミーティング

以 上